

緑化だより

No.22 平成19年11月号



紅黄葉樹見本園：平成18年11月16日撮影

○きのこウォッチング

○樹のあれこれ

○研修会・イベント報告

9/29:園芸福祉・園芸療法を学ぼう

○研修会・イベント紹介

○花だより

○お知らせ・案内

生き物いっぱい 自然いっぱい

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <http://www.hiroshima-cdas.or.jp/ryokka-c>

E-mail ryokka-c@hiroshima-cdas.or.jp

きのこウォッチング

ムラサキシメジ・・・淡紫色の美しいキノコですが、古くなると色あせて淡褐色になります。でもヒダの紫色は長く残ります。食用になりますが、生食は毒とされるのでしっかり調理したほうがいいです。

スッポンタケ・・・幼菌は白い卵のようですが、中から臭い粘液で覆われた傘を持つキノコが現れます。ハエなどが粘液にたかり足についた胞子を含む粘液を他の場所に運んでいきます。虫媒キノコと言えるかもしれません。ツボを除き、粘液を洗い流し湯がいて乾燥した後、スープの材料等にします。

ツチグリ・・・何かの果実が地面に落ちているかのように見えますがキノコの仲間です。外皮は乾燥すれば内側に曲がり、雨が降れば外側に開き、まるで湿度計のようです。幼菌(中が白い時)は食用になります。



ムラサキシメジ



スッポンタケ



ツチグリ

樹のあれこれ『オオモミジ』

新コーナーです。園内の樹をご紹介します。

管理事務所前にあります。植栽された中では県内最大のオオモミジになります。庄原市東城町帝釈始終から昭和55年3月に移植され、センターのシンボルツリーになっています。緑化センターは、同年9月にオープンしました。

この時一緒に移植された**オオモミジ**は5本あります。管理事務所前3本、学習展示館前1本、展示館下1本です。

「カエデとモミジはどう違うのか」と聞かれることがあります。学問上では同じでカエデ科カエデ属ですが、**オオモミジ**・**ヤマモミジ**・**イロハモミジ**とモミジと名がつくものは、

葉が深く裂けたものが多く、**イタヤカエデ**・**ウリカエデ**・**ウリハダカエデ**とカエデと名がつくものは裂けないか、裂け目の浅いものが多いようです。

オオモミジの葉は大きく、鋸歯が細かく揃っているのが特徴です。センター内には、園芸品種を除いて18種類のカエデがあります。レストハウスや管理事務所にカエデ位置図がありますのでご利用ください。



研修会・イベント報告

9月29日(土) 『園芸福祉・園芸療法を学ぼう』

園芸福祉を一言で言うと、「花や野菜を育てて、みんなで幸せになろう」になるそうです。植物と接し栽培する楽しみや喜びを共有することが園芸福祉活動にあたります。

高齢化社会が進む中で、高齢者施設や病院、地域や地元企業との連携、子供会、保育園など様々な場所で活動が展開されており、活動に携わっている方や、同じようなことを行っているという方もいらっしゃると思います。

期待される効用として、栽培での達成感や自信・意欲をもたらす生産的効用、五感を通して心の充足が得られる心理的・生理的効用、働きや生きがいを生む精神的効用など様々な効用が確認されています。自宅で花や庭木を育てている方の中で、そのような効用を実感されたことはあるでしょうか。心身ともに健康になれば、医療費を抑えることもできます。

研修会の内容は、海外事例の映像や先生がみのさんの番組に出演された時の映像なども交えて和やかな雰囲気で行われ、18名が参加されました。

来年も行えればと思いますので、興味のある方はぜひご参加下さい。



園芸福祉・園芸療法を学ぼう

研修会・イベント紹介

○11月6日(火) 『紅葉を見て歩こう』 10:00～12:00

管理事務所前集合 講師:植物研究家 中塚 道則 先生

平年だと11月上旬にも紅葉が見頃となりますが、今年はどうでしょうか。暖冬で遅れるのではという声も聞いています。紅葉を中心に観察会を行います。何種類の紅葉樹を観察することができるでしょうか。

○11月10日(土) 『秋の写真教室』 10:00～12:00

学習室集合 講師:二科会会員 大藤 薫 先生 (カメラ持参)

デジタルカメラの普及もあり写真を撮影される方も年々増えているように感じます。来年の2月23日にはセンターの写真コンクールもあります。上手な撮影方法を学んで、紅葉の写真を撮影し、コンクールに応募してみても如何でしょうか。今回から入賞作品は、緑化センターのオリジナルカレンダーに採用する予定です。入賞するための『コツ』を聞いてみてはいかがでしょうか。

○11月14日(木) 『晩秋の自然探勝』 10:00～12:00

管理事務所前集合 講師:植物研究家 清藤 徹 先生

秋から冬へ季節が変化している中、晩秋のセンターを散策する観察会です。紅葉が遅い樹木や鮮やかな実を付けている樹木など様々な状況を観察しませんか。

花だより

イロハモミジ カエデ科 カエデ属



チドリノキ



メグスリノキ



ハナノキ

朝晩の冷え込みが強くなってきて、いよいよ紅葉の時期です。

紅葉の代表といえばカエデの仲間になり、広島県の紅葉名所は宮島・三段峡・帝釈峡など挙げられますが、カエデが主体になっています。イロハモミジは広島県の木と花に指定されています。

カエデには①カエデ(蛙の手)らしいもの、②全くカエデらしくないもの、③その中間のもの、とあります。センター内で言うと、①はイロハモミジ・オオモミジ・ハウチワカエデ・コハウチワカエデ、②はメグスリノキ・チドリノキ・トネリコバナカエデ、③はハナノキ・アメリカハナノキ・イタヤカエデ・エンコウカエデ・カラコギカエデ・ミツデカエ

デ・ウリカエデ・ウリハダカエデなどがあります。

カエデの特徴は、葉が対生に付き、果実がプロペラ型をしていることです。

様々なカエデを見比べて、紅葉を楽しんで下さい。

♪☆お知らせ・ご案内☆♪

◎ 臨時開園のお知らせ

11月は毎日開園します。ゆっくり紅葉をお楽しみ下さい。

◎ 展示会のお知らせ 展示場所:レストハウス

○緑化センターの木の実展 10月31日(水)～11月26日(月)迄

園内で採集した木の実を展示します。去年は約180種類の木の実が採れましたが、さて今年は…。

○研修会:クリスマスリース作りの申し込みについて

友の会会員の方は11月1日(木)から、一般の方は11月8日(木)から受付いたします。予約は先着36名です。お早めにどうぞ。

○冬のバードカービング 10月28日(日)～翌年2月28日(木)

木彫りで作られた冬鳥や留鳥を展示。

◎ 研修会追加のお知らせ

11月14日(水) 13:00～15:00 『ツクバネ栽培』 管理事務所前集合

種子が特徴的な『ツクバネ』の栽培について学習する研修会です。実際に播種作業を行う予定です。(参加を希望される方は当日の受付になります)

◎ 平成19年度緑化写真コンクールの応募をお待ちしております

平成20年2月20日(土)まで受け付けています。紅葉の写真など皆様の応募をお待ちしております。初心者の方も気軽にご応募下さい。



オオモミジ